



ロシアNIS経済速報

一般社団法人 ロシアNIS貿易会

2020年(令和2年)4月5日号 No.1822

目次

■ ロシア極東経済と極東シベリアの石油ガス開発(下)	1
■ 統計速報	9
2020年1～2月の日本の対ロシア・NIS諸国輸出入通関実績／9	
2020年1～2月の日ロ貿易／10	
■ 新型コロナウイルス感染拡大に関するロシアの対応	ROTOBOモスクワ事務所 12
■ トピックス	28
トルクメニスタンで制御システムを受注／28	
JOGMECがモンゴルで共同探鉱契約締結／28	
国交省がシベリア鉄道輸送実証結果を発表／28	
SBIHDがロシアのQIWI子会社に出資へ／28	
ウクライナ全土に非常状態体制／29	
ウズベキスタンで全空港が閉鎖／29	

ロシア極東経済と極東シベリアの石油ガス開発(下)

はじめに

前回に引き続き、3月2日(月)に東京、3月3日(火)に新潟市において開催された産業協力・企業間交流セミナー「ロシア極東経済と極東シベリアの石油ガス開発」の概要をお伝えする。前回はミナキル・ロシア科学アカデミー極東支部経済研究所博士によるロシア極東経済についての報告概要をお伝えした。今号ではロシア科学アカデミーシベリア支部エネルギーシステム研究所のイジュブルジン主任専門家の講演内容を紹介する。

ロシア東部の石油ガス産業:2019年の動き

ロシア科学アカデミーシベリア支部 エネルギーシステム研究所 主任専門家
A.イジュブルジン

基礎的指標 本報告では、東シベリア、そして極東という2つの経済地域について触れていきたい。この経済地域に係る分類であるが、合わせて考えることが可能という点で、非常に関係の近い地域である。プリアート共和国とザバイカル地方が極東連邦管区に編入される前の段階で、東シベリア経済地域には州や地方、共和国といった連邦構成主体が6つあり、極東経済地域には9つあった。基本的な指標について見ていくと、ロシア全体に占める割合は、面積が60%、そして人口が10%であ